

【資料2】

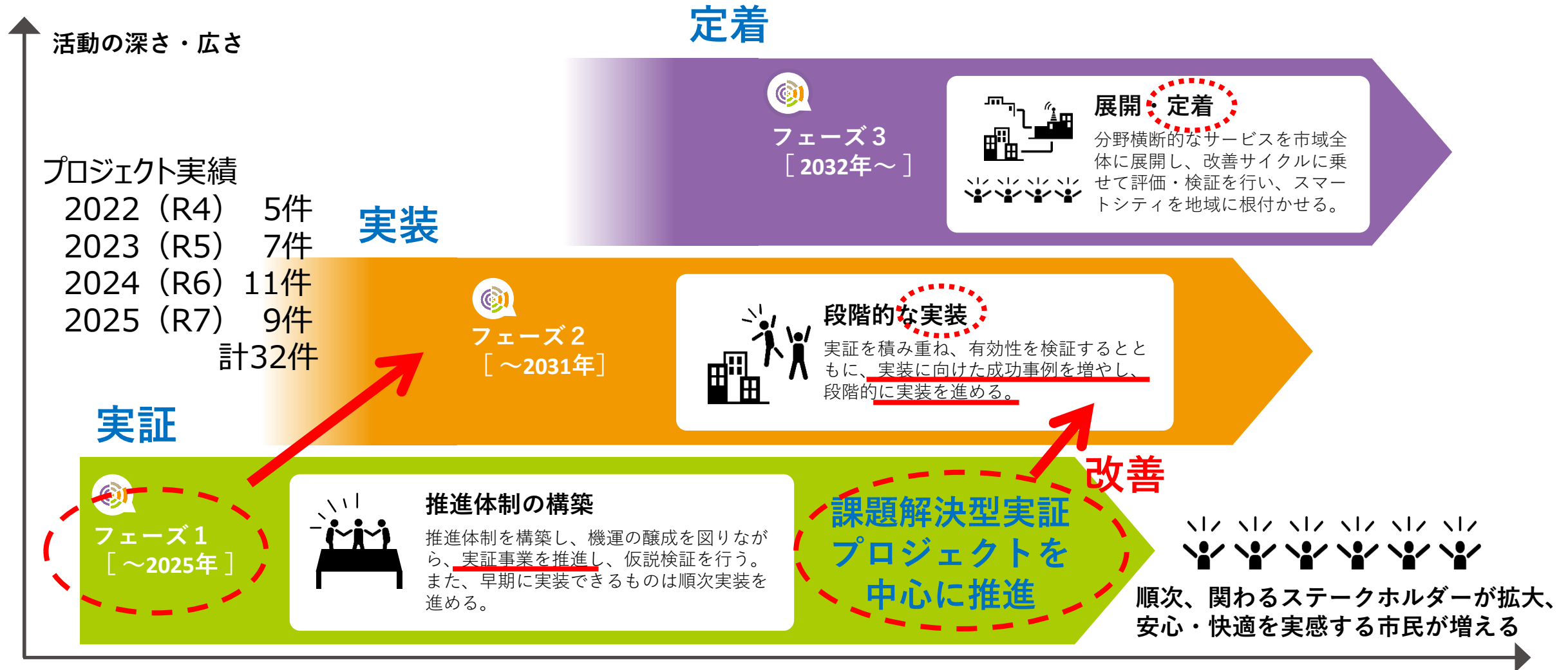
# 刈谷市スマートシティ推進協議会 令和8年度活動計画について



**KARIYA  
SMART CITY**

令和8年3月24日

## 刈谷市スマートシティ構想 推進ロードマップ



## 〔庁内の課題募集の結果〕

2023年度	40件
2024年度	4件
2025年度	7件
2026年度	4件（今回）

## 〔行政課題の現状〕

- 課題の数が減少傾向。
- プロジェクト化につながる内容やアイデアも少ない。

## 〔プロジェクト公募の問題点〕

- 公募期間が短く、ソリューションが限定的になりやすい。
- 複数企業の連携によるプロジェクトが生まれにくい。

## 課題解決型実証プロジェクト

~~毎年の公募  
300万円×3件~~

定例的な公募は行わない。

## 〔改善案〕

企業の関心が高い課題ごとに座組を組んで、課題設定の議論を行う。

高い効果が期待できる課題・実証

## 〔プロジェクト化〕

- 国・県などの補助事業へ応募
- 市の課題解決型またはフィールド提供型として実施

## 〔会員アンケート〕

(有効回答18)

- ▷スマートシティ推進のために・・・
  - ・行政から課題設定してほしい (10/18)
- ▷会員交流の改善点 (参加者より)
  - ・参加企業が持ち寄った課題で意見交換 (5/9)
- ▷参加しやすくなるためには
  - ・補助金、税制優遇などの情報 (12/18)
  - ・実証フィールド確保 (9/18)

国・県の補助メニュー、  
税制優遇の情報、  
ホットな情報を  
随時提供していく

## フィールド提供型

企業のニーズがあれば、  
**随時**実施が可能。  
積極的に推進し、プロジェ  
クトを積み重ねていく

## 課題解決型

### 〔課題設定〕

企業が持ち寄った課題

行政課題

企業ソリューション  
(ドローン、AIロボットなど)

募集中のプロジェクト  
「アイデア募集型」

それぞれの課題に興味のある会員企業の募集し、  
**議論を深化させていく場**を創出

会員交流の場

〔プロジェクト化〕

- 協議会を活用して、**課題設定の議論**に注力
- 随時プロジェクト化できる「**フィールド提供型**」  
を積極的に推進していく

# 刈谷市スマートシティ推進協議会の開催方法の改善

## フェーズ1 (実証)

構想策定

2022  
R4

2023  
R5

2024  
R6

2025  
R7

設立

2026  
R8

2027  
R9

2028  
R10

2029  
R11

2030  
R12

2031  
R13

2032  
R14

協議会

R4.10設立

3回  
対面

3回  
対面2回  
メール会議1回

4回  
対面2回  
メール会議2回

2回  
対面

## フェーズ2 (実装)

メール会議 (対面会議は、必要に応じて)

## 『定着・展開』

- ・実装サービスの改善・定着
- ・全地域にサービス展開

## フェーズ3 (定着)

### 〔運営の現状〕

- ・プロジェクトの公募や成果報告のプレゼンを行う場合は、対面&オンライン会議
- ・報告のみは、メール会議
- ・近年、重要事項の協議がない

### 〔改善案〕 ※定例的な対面会議は行わない。

#### ○メール会議 主体 (年1~2回)

- ・定例の議題は、各年度の活動計画/活動報告
- ・対面会議 (想定)

»重要事項の協議が必要な場合

»話題となったプロジェクトがあった場合の見学会/報告会

#### ○プレスリリースの情報提供

本市でのプロジェクトの情報を随時会員に展開

## 企業の実証実験に刈谷市のフィールドやインフラを提供しています！

- 応募期限：特になし（**随時募集**）
- 応募方法：企画政策課へ相談
- 実施費用：**フィールドは無償提供**  
※プロジェクト費用は企業負担

**何でも聞きます！  
気軽に相談を！**

### 活用例

- **実証済プロジェクトを延長して検証したい**
- 開発中のシステム等を、実際に試してみたい
- 新ソリューション開発のためのデータを収集したい  
など何でもOK

### 相談からのフロー図

企業からドローンを使った取組を何かできないか？と相談あり

▼ 企画政策課が仲介

【農政課】  
有害鳥による農作物被害対策

▼ 農政課 取組に興味あり

高周波等を活用したカラスの  
撃退実証実験実施

▼ 有効性あり

2026年度から従来の銃駆除の  
一部をドローン対策に変更

【建築課】  
市営住宅の鳩による被害対策

▼ 建築課 取組に興味あり

レーザーを活用した鳩の  
撃退実証実験実施

▼ 有効性は確認できない

条件を変更し、2026年度も  
引き続き実証実験を実施予定

## 全国優良事例のリストアップ

全国各地のスマートシティ

全国各地で、様々なスマートシティの取組が始まっています。  
各府省のスマートシティ関連事業におけるプロジェクトをご紹介します。

エリア: 北海道 | 東北 | 関東 | 北陸 | 中部 | 近畿 | 中国 | 四国 | 機 関: 内閣府「SIPアーキテクチャ構築及び実証研究」 | 内閣府「未来技術 経産省「地域新MaaS創出推進事業」 | 国土省「スマートシティ実装化」

課 題: 交通・モビリティ | エネルギー | 防災 | インフラ  
 環境 | セキュリティ・見守り | 物流 | 都市計画

[プロジェクト一覧表ダウンロード](#)

ひがし北海道観光型 MaaS  
における移動及び  
車両データ収集、利活用実証  
(WILLER 株式会社)



ひがし北海道観光型MaaSにおける移  
動及び車両データ収集、利活用実証  
北海道: ひがし北海道エリア

世界トップレベルの「スマート一次  
産業」の実現に向けた実証フィー  
ルド形成による地域創生  
北海道: 北海道、岩見沢市、更別村



スマートシティ官民連携プラットフォーム

<https://www.mlit.go.jp/scpf/projects/index.html>

会員企業からの  
優良事例情報

» 良い取組事例があったら、紹介してください。

市関係部署へ紹介

- 興味・関心
- 有用性

会員企業への声掛け

企業ソリューションとの  
連携・発展の可能性

プロジェクト化・本格導入の検討

- 刈谷市に導入が可能か
- 高い効果が得られる見込みはあるか

優良事例の導入を目指した取組を行うことで、  
市民生活の質の向上を目指すスマートシティの取組を**加速化**

## 愛知県国家戦略特別区域

我が国随一の成長産業・先端技術の中核拠点の形成に向けて



### 愛知県の事例

- 電波を使用した実験の際、必要な免許手続きの「即日」発給
- 自動運転ワンストップセンター

特区の申請手続は、近年、かなり**簡略化**  
まずは、刈谷市とともに愛知県に相談しましょう

たとえば・・・

- ドローンの飛行エリアが制限されている
- ソリューション開発・製造に必要な材料の使用、製造量、輸送などに制限がある
- 各種免許、許可申請に時間がかかる
- 道路や公園の使用が制限されている

など

- 協議会の開催は、メール会議を主体に
- 協議会を活用して、**課題設定の議論**に注力
- 随時プロジェクト化できる「**フィールド提供型**」を積極的に推進していく
- 「**全国優良事例プロジェクト**」を推進していく
- **特区制度（規制緩和）**の活用について、情報提供していく

「民」の皆さまがやりたい実証を、**伴走支援**します

**フィールド** 提供

規制 **緩和**



刈谷スマートシティ

KARIYA SMART CITY

**官民** 連携 の **まちづくり** を 推進します